社会生活の自立度評価（SIM）　　実施日：R8年7月

	項目			R8.7	R8.4	R8.1	R7.10	R7.7	R7.4	R7.1	R6.10	R6.7	備　考
				平均	平均	平均	平均	平均	平均	平均	平均	平均	
毎日の社会生活を維持するための項目	1．健康管理		必須	4.8	4.6	4.9	4.8	4.9	5.1	5.0	4.8	4.8	
	2．金銭管理		必須	3.8	3.7	4.3	4.0	4.2	4.6	4.5	3.9	4.1	
	3．身の回りの管理		必須	5.3	5.4	6.0	5.8	5.9	5.9	6.4	6.2	5.9	
	4．買い物（買い物先までの移動を除く）		必須	5.7	5.5	5.7	5.8	5.7	6.4	6.5	5.9	5.6	
	5．家事活動（調理含まず）		選択	5.6	5.5	5.1	6.2	5.2	6.1	5.9	5.2	4.9	
	6．調理		選択	4.4	5	4.4	5.0	4.4	4.6	5.0	4.5	4.4	
	7．生活のセルフマネジメント		必須	4.8	4.6	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.4	4.4	
社会の一員として積極的に参加するための項目	8	（1）公共交通機関を利用しての外出	1つを選択	5.7	5.9	5.7	5.5	5.7	6.5	7.0		5.6	
		（2）自動車の運転											
	9．人間関係		必須	3.8	3.8	3.5	3.9	3.6	4.3	3.7	3.3	3.5	
	10．仕事/学校		選択	5.4	5.3	5.2	5.6	5.2	5.4	5.2	5.0	5.1	
	11．地域での余暇活動		必須	4.5	4.5	3.6	4.7	3.8	4.9	4.2	3.8	3.5	
	12．日中活動		必須	5.4	5.3	5.2	5.6	5.2	5.5	5.2	5.0	5.1	
共通項目	13．制度・サービス活用		必須	1.9	2.3	3.1	2.7	2.9	3.2	3.1	2.8	2.9	
合計（１０～９１）				58.5	58	57.8	62.3	57.8	66.0	63.5	53.5	55.9	

＊除外項目は斜線

1.SIM実施者数：１3名（男性7、女性6名）　＊新規入所2名実施
2.平均年齢　　：45.3歳
3.評価結果の分析
・合計点　　最高点：82点　最低点：30点　平均点58.5点
・項目分析　新規入所者2名の初回評価を含む。
・「健康管理」「金銭管理」「買い物」「家事活動」「生活のセルフマネジメント」
前回に比べ点数が微増となっているのは、初期評価者の社会生活の自立度評価より、他利用者の積み重ねの訓練による点数の増加が上回っているためと考えられる。
・「身の回りの管理」「調理」「制度・サービス活用」
各項目の点数が低くなっているのは、新規入所者の初期評価が影響していると考えられる。
・「公共交通機関を利用しての外出」
前回に比べ点数が低くなっているのは、個別を意識した詳細な評価を行うことができたためであると考えられる。
・「人間関係」「仕事/学校」「地域での余暇活動」「日中活動」
前回とあまり点数が変わらないのは、各項目が新規入所者の社会生活自立度に影響を受けにくいためであると考えられる。